

番号	審査項目	審査	項目	審査基準
1	事業者に関する項目		「配置人員」(業務従事者調書)について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の専従率が高い人員が配置されているか。</li> <li>・特色(セールスポイント)は、本業務の履行に当たり有用か。</li> </ul>
2			「実績」(類似業務実績調書)について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実績が十分であるか。 (自治体規模や件数など)</li> </ul>
3	一次審査		「9.1.1 貴社の強み」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の遂行に適した強みとなっているか。 (プロジェクト管理、情報収集、情報システムへの知見など)</li> </ul>
4			「9.1.2 職員の負担軽減」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の観点において職員の負担軽減につながる有効な提案となっているか。 ①通常業務の負担軽減 ②システム切替時やデータ移行時に発生する作業の負担軽減</li> </ul>
5			「9.1.3 先端技術の活用」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な先端技術が示されているか。</li> <li>・先端技術の適応例について効果が期待できる提案となっているか。</li> </ul>
6			「9.1.4 本業務完了時点のあるべき姿」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の情報化推進に対する考え方を理解した上で、本業務完了時のビジョンが記載されているか。</li> <li>・ビジョンの実現に向けて本業務をどのように取組むべきかについて、効果が期待できる提案となっているか。</li> </ul>
7			「9.1.5 情報収集能力」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集能力について具体的に記載されているか。</li> <li>・収集した情報の分析力について記載されているか。</li> <li>・高い情報収集能力及び分析力を保持していると考えられるか。</li> </ul>
8			「9.1.6 人材育成」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成方法について具体的に記載されているか。</li> <li>・本市の人材育成に関する考え方を理解した上での提案となっているか。</li> <li>・人材育成の目標を達成につながる有効な提案となっているか。</li> </ul>
9			「9.1.7 必須事項への対応」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8 業務内容に記載の業務について全て実施する旨記載されているか。</li> <li>・実施しないこととする場合は、その理由に妥当性があり、かつ実施しないことで減額となる額が記載されているか。</li> </ul>
10	その他(事業者の意欲、理解力等)に関する項目	二次審査	本件調達の本旨に照らして、貴社が最も強みを発揮できると考える点についてプレゼンテーションしてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案書との不整合はないか。</li> <li>・提案業者の持つ強みについて、どれくらい独自性のあるものとなっているか、また、これまでの実績等に基づき、どれくらい実現可能性の高いものとなっているか。</li> </ul>
11			本件の履行にあたり、今後生じることが想定される困難な課題、及びそれを解決するに当たり重要視するべき点について、これまでに受託したプロジェクトでの経験を踏まえて説明してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務履行に当たってのリスクをどれくらい客観的に捉えられているか。</li> <li>・経験及び業務遂行体制に基づき、どれくらい説得力のある説明となっているか。</li> </ul>
12			質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案書との不整合はないか。</li> <li>・質疑の受け答えは明解かつ適切か。</li> </ul>
13	参考見積価格に関する項目	-	-	提案金額の総額を対象とし、本市の定義した方法で算出する。